

# 新年の

新

年おめでとうございます。町民みなさまには、昨年を静かに振り返りつつ、「あんなことがあった、こんなこともあった」と感慨に浸るとともに、「今年はこのことをやってみたい、こんな年になってほしい」と、期待と希望を持って新年をお迎えのことと存じます。私も、引き続き町長職に選んでいただいた昨年を振り返りながら、重い責任の着実な履行のために、今年もがんばろうと決意を新たにしているところです。

さて、私たちの体が自律神経の働きによって調整されていることは、みなさまご存じのところだと思います。その自律神経には交感神経と副交感神経があり、交感神経は活動や緊張、副交感神経は休息や弛緩の際に働いていると言われております。大事なことはこの2つの神経がバランスよく作用することで、その結果、私たちの体は良好に維持され

るということです。相反する機能を有すること、そしてそれがバランスよく作用すること、いかに大切かを示す一例です。

実は、みなさまの共有財産、美郷町のラベンダー品種「美郷雪華」も、同じように相反する機能を有しています。昨年の星薬科大学特任教授塩田清二先生の研究で、美郷雪華には集中力を高めるとともに、ストレスを回避できる可能性があることが判明しました。相反する機能を有する珍しい品種として、アロマ関係者に徐々に認識が広まっているとのこと。別の切り口となりますが、相反する機能を有することの意義や価値を実感するところなのです。

そこで改めて、地域の相反機能について考えてみます。結論は、地域もやはり同じであるということです。地域には、対極にある実態、安息と刺激の両方を内包することが大切で、安息しかない

のもだめ、刺激しかないのもだめ、両方がちょうどよく存在することが求められると思います。結果的に、地域の魅力とは、地域での生活にメリハリを感じることであり、安息と刺激が「ちょうどよい」バランスで作用することではないかと思うところです。

そして美郷町。こうした町の姿をめざしてまいります。そのため、今年も安息に繋がる行政実態となるよう、堅実な実務推進にがんばってまいります。また、刺激も存在する地域となるよう、特徴ある取り組みに意を払ってまいります。みなさまには、こうした認識で臨む今年の取り組みに、引き続きのご理解とご協力、そしてご参画をお願い申し上げます。



美郷町長  
松田知己



# ぐあいさつ



美郷町議会議長

高橋 猛

**あ** けましておめでとうございます。心もあらたに新年をお迎えのことと存じます。

すでにご承知のことと存じますが、議会では今任期中、今後の議会の望ましいあり方について様々な課題について検討してきましたが、その中で議員定数を現在の18人から16人とするこ

とで条例を改正いたしました。その背景には、町の財源の約半分を占める国からの交付税の特例が終わり漸減されていることや、合併当初からすると人口が4,000人ほど減少していることなどから削減に至ったところですので、ご理解願いたいと存じます。

ところで「縁」という言葉がありますが、合併に至った経緯や歴史的なことを考えると、まさに旧3町村は運命的に結ばれるべくして結ばれた「縁」であったように思います。以前、佐竹義重公が六郷に居城を構えこの辺一帯を治めていたことを書いたことがありましたが、歴史的にも昔からこの地域は繋がりの深い地域で、結婚はもとより経済、文化、学問など様々な面で深い交流があった所だと思えます。その中で学問は、人材を育成するという面で、大変大事なことです。注目すべきことは、明治期において六郷に熊谷松陰（雅号）が主宰した「文交舎」が在ったこととあります。そこには、今なお様々な分野において歴史に残る著名な方々が沢山学ばれていたようですが、行政の分野では、明治の町村制施行により初代六郷村長及び六郷町長をされた畠山久左衛門、田園都市構想の先駆者である千屋村長や衆議院議員をされた坂本東嶽（雅号）、のちに飯詰に私塾「酔経塾」を主宰し飯詰村長をされた江畑新之助などが学んでおります。今の美郷町の礎を築いてくださっ

た先覚者の方々がその当時、地域作りについて侃々諤々論争されていたであろうことを想像すると、なお一層「縁」の深さ、宿命的なものを感じます。町長はこれまで「交流」をひとつのキーワードとして様々な事業を展開してきましたが、町内外、世代を問わず幅広い形で交流は確実に深まってきておりますし、まさに縁が縁を結びその輪が広がっているように感じます。このことはいずれ町の活性化に大きく繋がるものであると確信しております。

人は様々な出会いの中で成長してまいります。振り返って皆さんのこれまでの人生における様々な出会い、ご縁はいかがでしたでしょうか？本年が皆さまにとりまして素晴らしい出会い、ご縁がある年でありませうと祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。